

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和5年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 村山総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	尾花沢市大字名木沢外7 地内		事業主体	北村山森林組合
整備面積	70.30ha	樹種	スギ	林齢
				40~60年生
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木や枯損木も目立つ状態であった。</p> <p>このため、本事業により適正な密度となるように間伐を行い、実施後は、混み合っていた林内の見通しが良くなり、林分の健全な成長が期待される。</p>			



整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	西村山郡河北町大字西里 地内		事業主体	西村山地方森林組合
整備面積	1.40ha	樹種	スギ	林齢
				55年生
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木や枯損木も目立つ状態であった。</p> <p>このため、本事業により適正な密度となるように間伐を行い、実施後は、混み合っていた林内の見通しが良くなり、林分の健全な成長が期待される。</p>			



整備前



整備後

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和5年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 村山総合支庁

整備区分	里山林整備 【 単木的整備 】				
整備箇所	中山町大字柳沢 地内			事業主体	山形地方森林組合
整備面積	6.20ha	樹種	アカマツ、ザツ	林齢	80年生
整備内容	<p>当該箇所は、アカマツと広葉樹の林であるが、枯損木の増加により荒廃し、天然更新が難しい状態であった。</p> <p>このため、本事業により枯死木や枯死に瀕した病害虫被害木等の伐倒除去を行うことで、下層植生及び高木性広葉樹の生育を確保し、荒廃した里山林の健全化と、居住環境の保全を図った森林となることが期待される。</p>				



整備前



整備後

整備区分	里山林整備 【 人と動物との共存林整備 （下刈・抜き切り） 】				
整備箇所	山形市大字山寺 地内			事業主体	山形市
整備面積	3.61ha	樹種	スギ、ザツ	林齢	21～89年生
整備内容	<p>山寺地区内にある森林は、これまで下刈り、抜き切り等の整備は殆ど行っておらず、立木の成立本数も多く、過密状態であった。</p> <p>林内が暗く、サルやクマ等の野生動物が身を隠す空間となり、田畑及び住宅周辺に出没することが多々あり、農作物被害に悩まされている。このことから、当事業を活用して、人と動物との共存を図る森林緩衝帯（バッファゾーン）の整備を実施した。</p>				



整備前



整備後